

山県市立伊自良中学校で防災講座を行いました

令和5年9月7日（木）、山県市立伊自良中学校で全校生徒72名に防災講座を行いました。講座は先生方も聴講され、VRで浸水疑似体験もして頂きました。

講座では、伊勢湾台風や山県市でも甚大な被害のあった昭和51年の9.12豪雨災害など、過去に発生した水害を学んだ後、浸水疑似体験映像の視聴を行い、〇×クイズを交えながら早期避難や備えの重要性について理解を深めて頂きました。

また、防災に興味を持つきっかけづくりとして、ペットボトルで竜巻や雲をつくる気象実験や、活断層や液状化などについて学ぶ実験も行いました。各自友人たちと考えながら楽しく取り組んでいました。

最後に代表で挨拶した生徒さんからは、「VRの映像を見て少しでも早く判断できるといいと思った。水害は予想して準備できるので、しっかりと備えたい」との感想がありました。また、校長先生からは、「これからは地域を守る人になって下さい」との話もありました。

今回の講座が、生徒の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

